

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,557	8.4	391	1.7	396	△6.4	267	△5.5	50.50

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	5,170,000株	2020年3月期	4,570,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期	一株	2020年3月期	一株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	4,578,219株	2020年3月期	4,570,000株

（注）当社は、2020年12月11日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	3,125	6.5	380	39.9	424	55.9	283	67.3
2020年3月期	2,935	△2.6	271	△38.1	272	△43.5	169	△50.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	61.95	54.25
2020年3月期	37.09	—

- (注) 1. 2020年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は2020年3月期においては非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。
2. 当社は、2021年3月26日に東京証券取引所マザーズに上場したため、2021年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2021年3月期末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
3. 当社は、2020年12月11日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	3,526	2,553	72.4	493.83
2020年3月期	2,823	1,845	65.3	403.76

(参考) 自己資本 2021年3月期 2,553百万円 2020年3月期 1,845百万円

(注) 当社は、2020年12月11日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の流行を受け、経済活動の停滞や個人消費の低迷等により厳しい状況が続きました。他方でリモートワークの普及等に代表されるように、感染リスクの低減も踏まえた「新しい生活様式」を模索する動きも広まりを見せております。

このようにライフスタイルの変化の中で生活者一人一人の収入及び支出の様相が変わり、将来の生活資金の見通しにおいて不透明感が増しつつある状況の中で、ライフプランニングの実施の他、家計の見直しや保障・投資といった分野での金融サービスに対するニーズは高まっており、当社グループに対する相談も多く寄せられることとなりました。

当社グループではこのようなニーズに対し、自社で企画・開発したオンライン面談ツールの活用を通してお客様及び従業員の安全確保・感染拡大防止に留意しながら、多くのお客様に金融サービスを提供してまいりました。

この結果、当連結会計年度における経営成績は、売上高3,281,941千円、営業利益384,912千円、経常利益423,908千円、親会社株主に帰属する当期純利益282,870千円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は3,304,104千円となり、前連結会計年度末に比べ885,360千円増加いたしました。これは主に売掛金が127,796千円減少したものの、現金及び預金が921,177千円増加、1年内回収予定の長期貸付金が113,804千円増加したことによるものであります。固定資産は375,985千円となり、前連結会計年度末に比べ186,229千円減少いたしました。これは主に長期貸付金が112,747千円減少、その他の投資その他の資産が49,735千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は3,680,089千円となり、前連結会計年度末に比べ699,131千円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は975,441千円となり、前連結会計年度末に比べ3,747千円減少いたしました。これは主に未払法人税等が89,786千円増加、その他の流動負債が59,503千円増加したものの、短期借入金が136,376千円減少したことによるものであります。固定負債は600千円となり、前連結会計年度末に比べ9,583千円減少いたしました。これは社債が6,000千円、長期借入金が3,583千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は976,041千円となり、前連結会計年度末に比べ13,330千円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は2,704,048千円となり、前連結会計年度末に比べ712,461千円増加いたしました。これは主に上場時における資金調達により資本金が223,560千円増加、資本剰余金が223,560千円増加、及び親会社株主に帰属する当期純利益282,870千円の計上、剰余金の配当22,850千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は73.5%（前連結会計年度末は66.8%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ801,177千円増加し、当連結会計年度末には2,167,093千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は692,190千円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益423,115千円、売上債権の減少額125,531千円、未払消費税等の増加額63,378千円、保険解約返戻金の受取額107,820千円等があった一方、法人税等の支払額54,501千円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は138,219千円となりました。これは主に定期預金の預入による支出120,000千円、投資有価証券の取得による支出20,000千円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は245,722千円となりました。これは主に株式の発行による収入442,907千円があった一方、短期借入金の純減額139,126千円、配当金の支払額22,850千円等があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症は未だ収束を見ない状況ではありますが、見込み客獲得状況は今後も良好であると見込んでおり、また引き続き人材採用を通じたコンサルティング体制の強化を図ることで、一定数の新規顧客獲得を確保できる見通しであります。

他方、2022年3月期は成長戦略の推進に向けた投資期間と位置づけ、当社単独での見込み客獲得強化に向けたWebメディアの運営等の広告投資、顧客LTVの向上に向けたデータ基盤の整備、サービスのデジタル化及び新サービスの導入等をリードする専門人材の採用に注力してまいります。

この他、2021年3月期に発生した営業外収益は当期限定であることを踏まえ、2022年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高3,557,643千円(前連結会計年度比8.4%増)、営業利益391,629千円(同1.7%増)、経常利益396,979千円(同6.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益267,385千円(同5.5%減)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,365,915	2,287,093
売掛金	443,191	315,395
販売用不動産	151,945	126,780
短期貸付金	402,671	409,664
1年内回収予定の長期貸付金	—	113,804
その他	55,019	51,365
流動資産合計	2,418,743	3,304,104
固定資産		
有形固定資産		
建物	91,701	93,612
工具、器具及び備品	48,460	48,194
減価償却累計額	△65,520	△76,275
有形固定資産合計	74,641	65,531
無形固定資産		
その他	20,611	21,148
無形固定資産合計	20,611	21,148
投資その他の資産		
投資有価証券	65,163	52,812
長期貸付金	112,747	—
繰延税金資産	87,218	84,396
その他	201,830	152,095
投資その他の資産合計	466,960	289,304
固定資産合計	562,214	375,985
資産合計	2,980,958	3,680,089

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	435,320	298,944
1年内償還予定の社債	12,000	6,000
1年内返済予定の長期借入金	18,784	3,583
未払法人税等	19,608	109,395
賞与引当金	193,776	178,601
解約返戻引当金	55,600	63,600
未払金	154,890	166,605
その他	89,208	148,711
流動負債合計	979,188	975,441
固定負債		
社債	6,000	—
長期借入金	3,583	—
資産除去債務	600	600
固定負債合計	10,183	600
負債合計	989,371	976,041
純資産の部		
株主資本		
資本金	283,790	507,350
資本剰余金	183,790	407,350
利益剰余金	1,518,393	1,778,414
株主資本合計	1,985,973	2,693,114
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	5,288	10,608
その他の包括利益累計額合計	5,288	10,608
新株予約権	325	325
純資産合計	1,991,586	2,704,048
負債純資産合計	2,980,958	3,680,089

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	3,244,620	3,281,941
売上原価	275,261	141,482
売上総利益	2,969,359	3,140,458
販売費及び一般管理費	2,668,112	2,755,545
営業利益	301,247	384,912
営業外収益		
受取利息	7,959	9,409
保険解約返戻金	—	50,988
助成金収入	—	7,400
為替差益	—	1,532
その他	978	1,903
営業外収益合計	8,937	71,235
営業外費用		
支払利息	12,619	8,773
株式交付費	—	5,342
上場関連費用	—	12,826
為替差損	3,492	—
匿名組合投資損失	2,961	3,000
その他	292	2,298
営業外費用合計	19,365	32,240
経常利益	290,819	423,908
特別損失		
固定資産除却損	1,561	712
減損損失	1,456	—
事務所移転費用	2,813	79
特別損失合計	5,832	792
税金等調整前当期純利益	284,987	423,115
法人税、住民税及び事業税	101,400	137,432
法人税等調整額	5,606	2,812
法人税等合計	107,006	140,244
当期純利益	177,980	282,870
親会社株主に帰属する当期純利益	177,980	282,870

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	177,980	282,870
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△5,891	5,320
その他の包括利益合計	△5,891	5,320
包括利益	172,088	288,191
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	172,088	288,191
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	283,790	183,790	1,363,263	1,830,843
当期変動額				
剰余金の配当			△22,850	△22,850
親会社株主に帰属する当期純利益			177,980	177,980
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				—
当期変動額合計	—	—	155,130	155,130
当期末残高	283,790	183,790	1,518,393	1,985,973

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	11,179	11,179	325	1,842,347
当期変動額				
剰余金の配当				△22,850
親会社株主に帰属する当期純利益				177,980
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△5,891	△5,891		△5,891
当期変動額合計	△5,891	△5,891	—	149,238
当期末残高	5,288	5,288	325	1,991,586

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	283,790	183,790	1,518,393	1,985,973
当期変動額				
新株の発行	223,560	223,560		447,120
剰余金の配当			△22,850	△22,850
親会社株主に帰属する当期純利益			282,870	282,870
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	223,560	223,560	260,020	707,140
当期末残高	507,350	407,350	1,778,414	2,693,114

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	5,288	5,288	325	1,991,586
当期変動額				
新株の発行				447,120
剰余金の配当				△22,850
親会社株主に帰属する当期純利益				282,870
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	5,320	5,320		5,320
当期変動額合計	5,320	5,320	—	712,461
当期末残高	10,608	10,608	325	2,704,048

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	284,987	423,115
減価償却費	11,568	18,348
資産除去費用	1,900	1,883
減損損失	1,456	—
のれん償却額	17,062	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,405	△15,174
解約返戻引当金の増減額(△は減少)	△1,800	8,000
受取利息及び受取配当金	△7,959	△9,409
支払利息	12,619	8,773
保険解約返戻金	—	△50,988
助成金収入	—	△7,400
株式交付費	—	5,342
上場関連費用	—	12,826
為替差損益(△は益)	4,002	1,915
有形固定資産除売却損益(△は益)	1,561	712
匿名組合投資損益(△は益)	2,961	3,000
売上債権の増減額(△は増加)	△130,436	125,531
たな卸資産の増減額(△は増加)	231,618	22,557
未払金の増減額(△は減少)	△22,035	13,985
未払消費税等の増減額(△は減少)	△16,114	63,378
その他	△23,288	4,424
小計	363,698	630,820
利息及び配当金の受取額	4,860	11,045
利息の支払額	△15,284	△10,394
助成金の受取額	—	7,400
保険解約返戻金の受取額	—	107,820
法人税等の支払額	△197,046	△54,501
営業活動によるキャッシュ・フロー	156,227	692,190
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△120,000
有形固定資産の取得による支出	△50,354	△11,369
無形固定資産の取得による支出	△13,572	△10,623
投資有価証券の取得による支出	△20,000	△20,000
投資有価証券の償還による収入	—	27,120
差入保証金の差入による支出	△8,934	△16,687
差入保証金の回収による収入	1,285	12,475
短期貸付金の増減額(△は増加)	△132,638	—
長期貸付けによる支出	△112,633	—
長期貸付金の回収による収入	—	864
投資活動によるキャッシュ・フロー	△336,848	△138,219
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	217,280	△139,126
長期借入金の返済による支出	△24,584	△18,784
社債の償還による支出	△12,000	△12,000
株式の発行による収入	—	442,907
配当金の支払額	△22,850	△22,850
上場関連費用の支出	—	△4,425
財務活動によるキャッシュ・フロー	157,846	245,722
現金及び現金同等物に係る換算差額	△858	1,484
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△23,634	801,177
現金及び現金同等物の期首残高	1,389,550	1,365,915
合併による現金及び現金同等物増加額	—	—
現金及び現金同等物の期末残高	1,365,915	2,167,093

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社グループは、フィナンシャルパートナー事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	当連結会計年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
1株当たり純資産額	435.72円	522.96円
1株当たり当期純利益	38.94円	61.79円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	54.10円

- （注）1. 当社は、2020年12月11日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は前連結会計年度においては非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。
3. 当社は、2021年3月26日に東京証券取引所マザーズに上場したため、当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から当連結会計年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
3. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	当連結会計年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	177,980	282,870
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	177,980	282,870
普通株式の期中平均株式数（株）	4,570,000	4,578,219
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期利益調整額（千円）	—	—
普通株式増加数（株）	—	650,365
（うち新株予約権（株））	（—）	（650,365）
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権3種類（新株予約権の数8,300個） 普通株式830,000株	—

(重要な後発事象)

(第三者割当による新株式の発行)

当社は、2021年3月26日付で東京証券取引所マザーズに株式を上場いたしました。この上場にあたり、2021年2月19日及び2021年3月8日開催の取締役会において、みずほ証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる売出しに関連して、同社を割当先とする第三者割当増資による新株式の発行を次のとおり決議し、2021年4月27日に払込が完了いたしました。

- | | |
|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① 募集方法 | : 第三者割当 (オーバーアロットメントによる売出し) |
| ② 発行する株式の種類及び数 | : 普通株式 135,000株 |
| ③ 割当価格 | : 1株につき 745.20円 |
| ④ 払込金額 | : 1株につき 603.50円 |
| ⑤ 資本組入額 | : 1株につき 372.60円 |
| ⑥ 割当価格の総額 | : 100,602千円 |
| ⑦ 資本組入額の総額 | : 50,301千円 |
| ⑧ 払込期日 | : 2021年4月27日 |
| ⑨ 割当先 | : みずほ証券株式会社 |
| ⑩ 資金の用途 | : ①当社グループの認知度向上を目的とした広報及びマーケティング投資に、②再販機会の創出を目的とした新たな顧客チャネルの開発及び既存顧客への提案力の強化に、③優秀な人材の確保及び定着に充当する予定であります。 |